

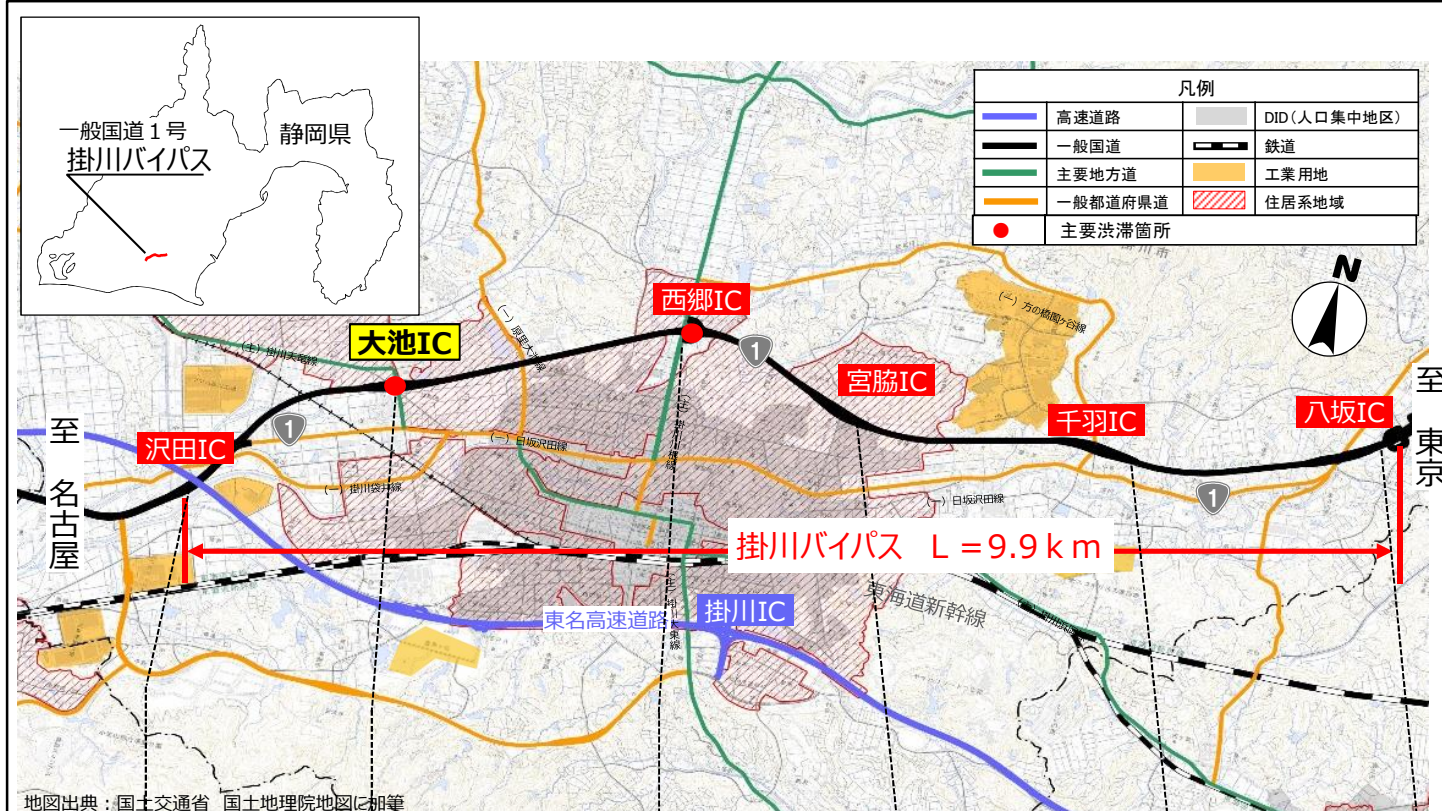
今後の渋滞対策（案）

1. 国道1号掛川バイパス ランプ改良（実施主体：浜松河川国道事務所）

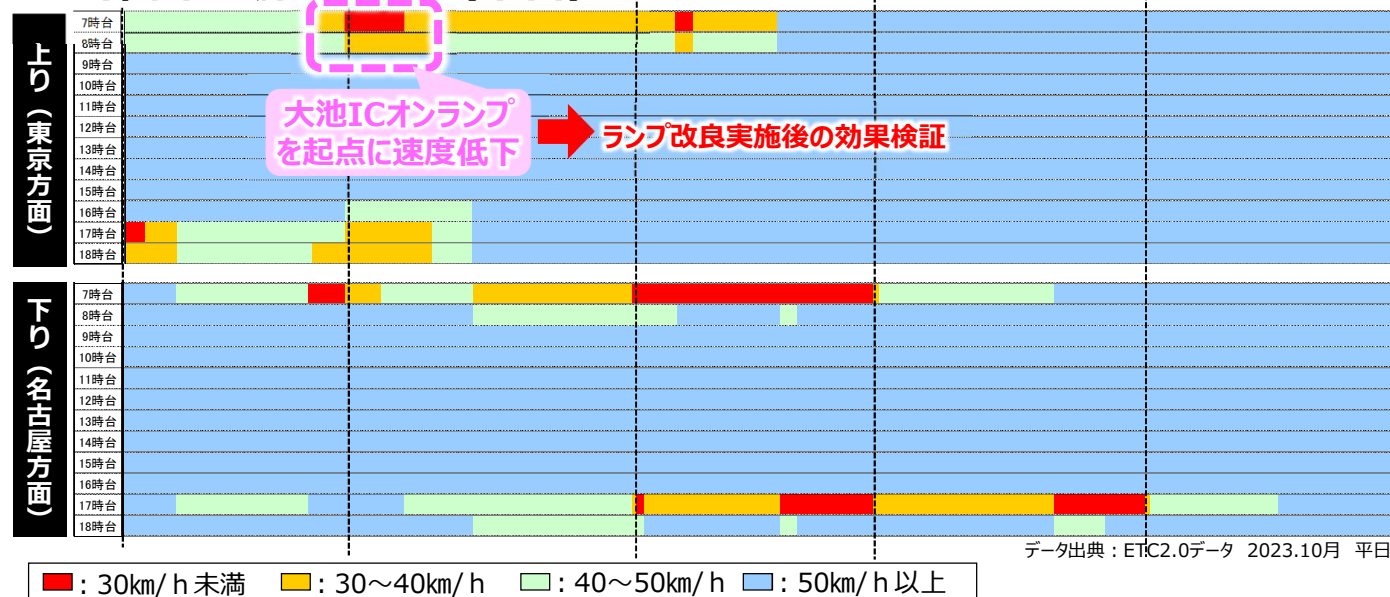
1-1 国道1号掛川バイパス 大池IC ランプ改良

- 国道1号掛川バイパスでは、平日朝ピーク時間帯において、掛川東部・島田方面等に向かう交通集中により、上りの大池ICオンランプ付近で合流車両が多いことに加え、加速車線区間にサグ部が存在し、それらに起因して速度低下が発生。
- 加速車線長を延伸しスムーズな合流の促進することで、上り方面の大池IC前後区間を中心に局所的な速度向上に期待できる。
- 令和6年度は調査設計、工事を実施予定。

■ 位置図



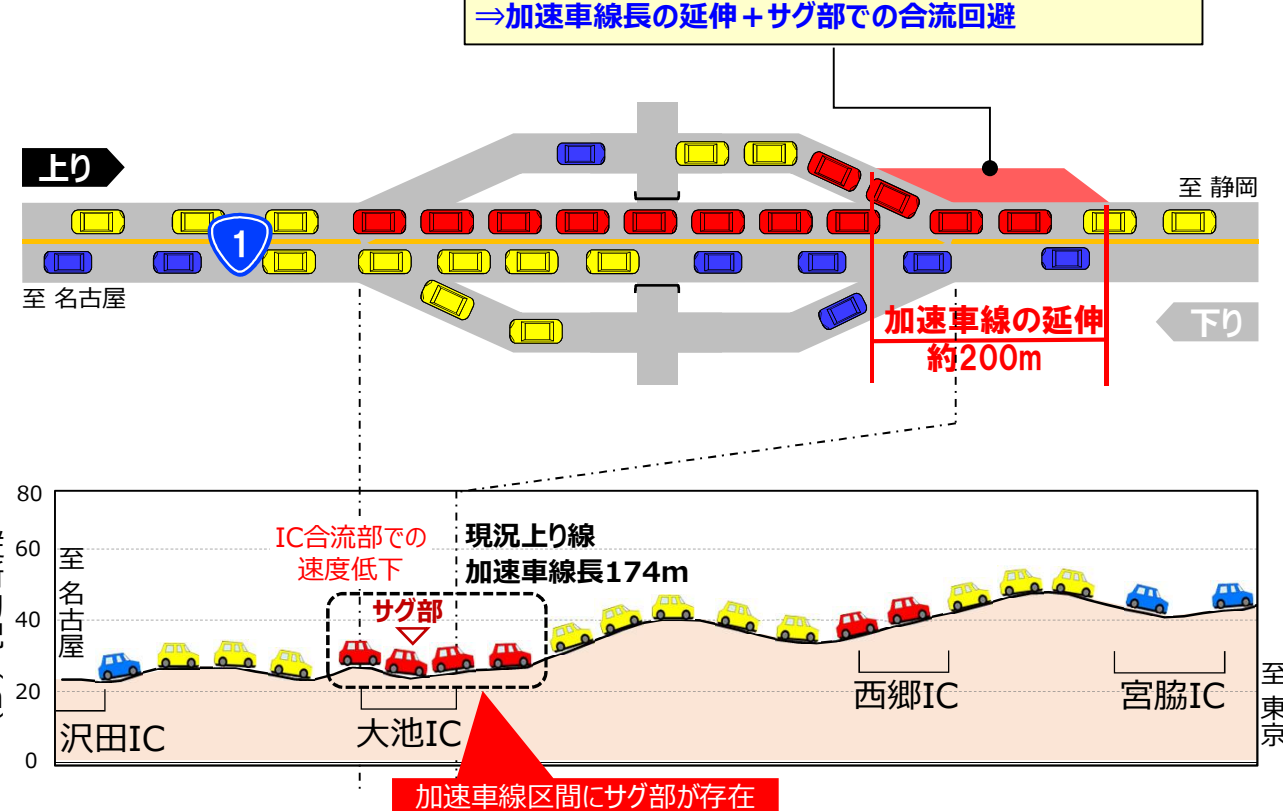
■ 時間帯別旅行速度（平日）



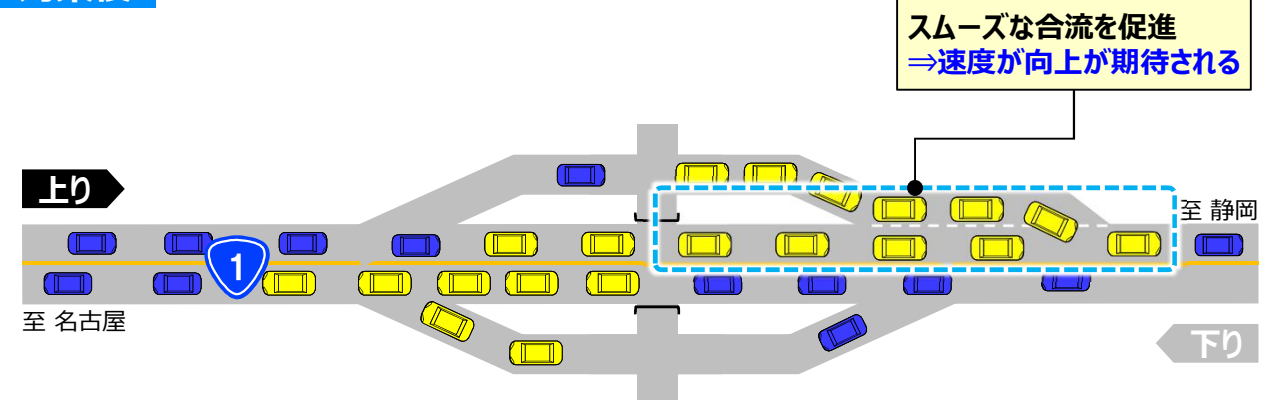
■ 対策概要

<大池IC>

対策前



対策後

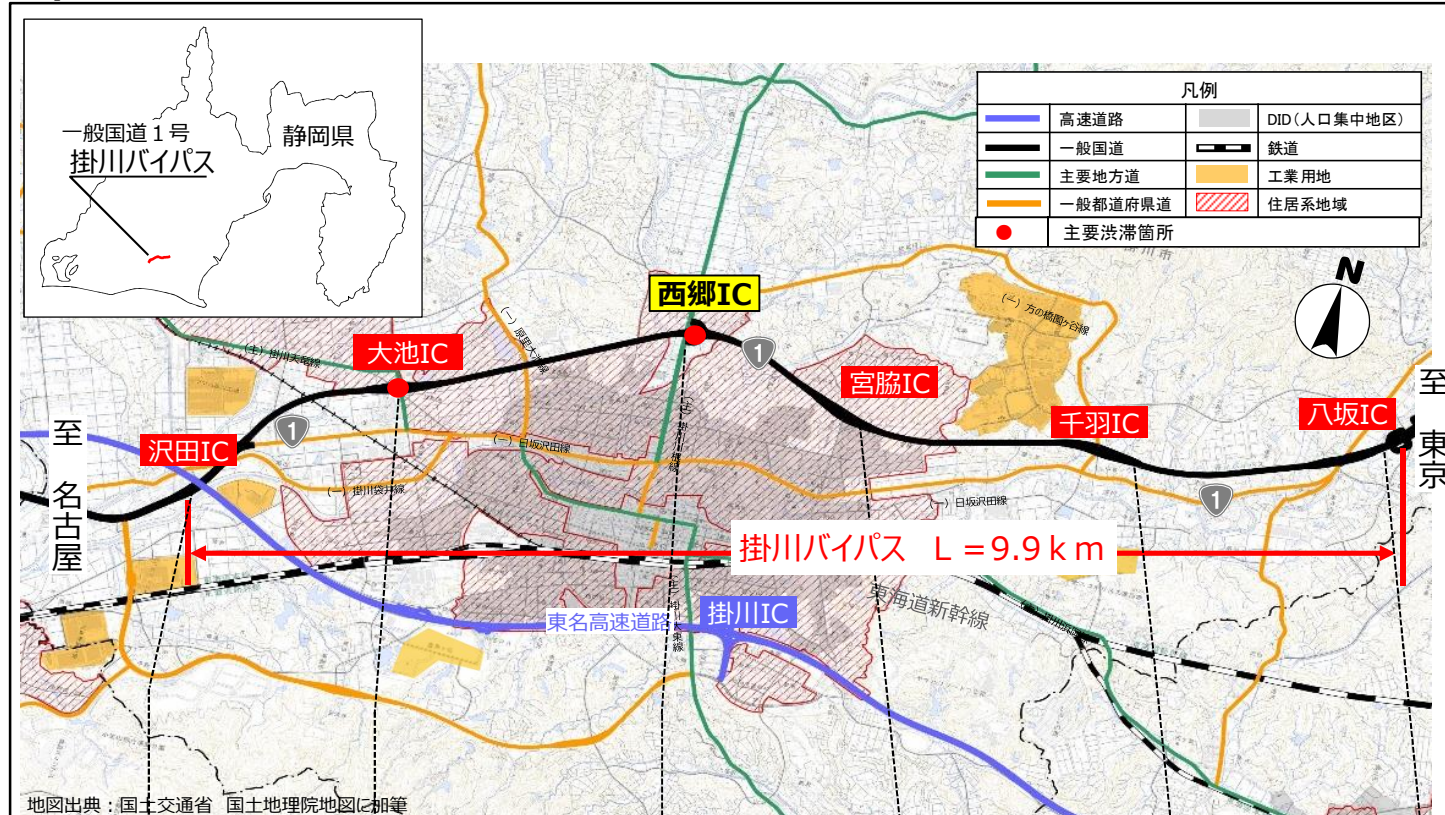


1. 国道1号掛川バイパス ランプ改良（実施主体：浜松河川国道事務所）

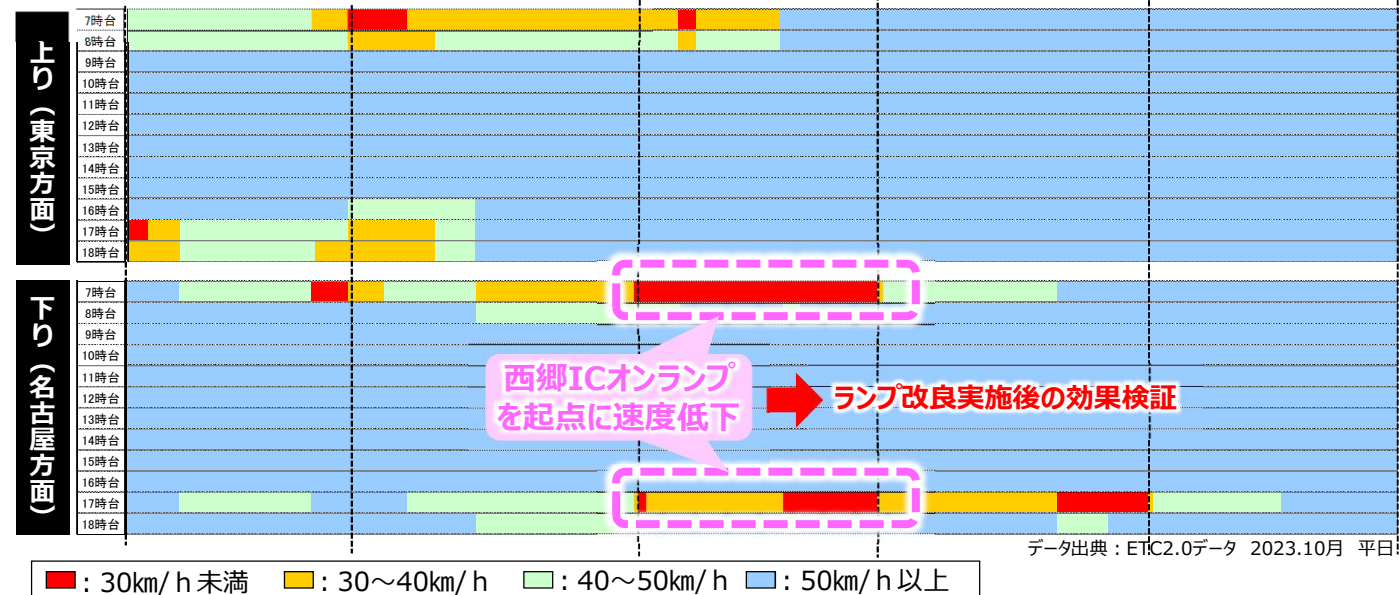
1-2 国道1号掛川バイパス 西郷IC ランプ改良

- 国道1号掛川バイパスでは、平日朝・夕ピーク時間帯において、磐田・浜松方面等に向かう交通集中により、下りの西郷ICオンランプ付近で合流車両が多いことに加え、合流後に上り勾配が存在し、それらに起因して速度低下が発生。
- 加速車線長を延伸しスムーズな合流の促進することで、下り方面の西郷IC前後区間を中心に局所的な速度向上に期待できる。
- 令和6年度は調査設計、工事を実施予定。

■ 位置図



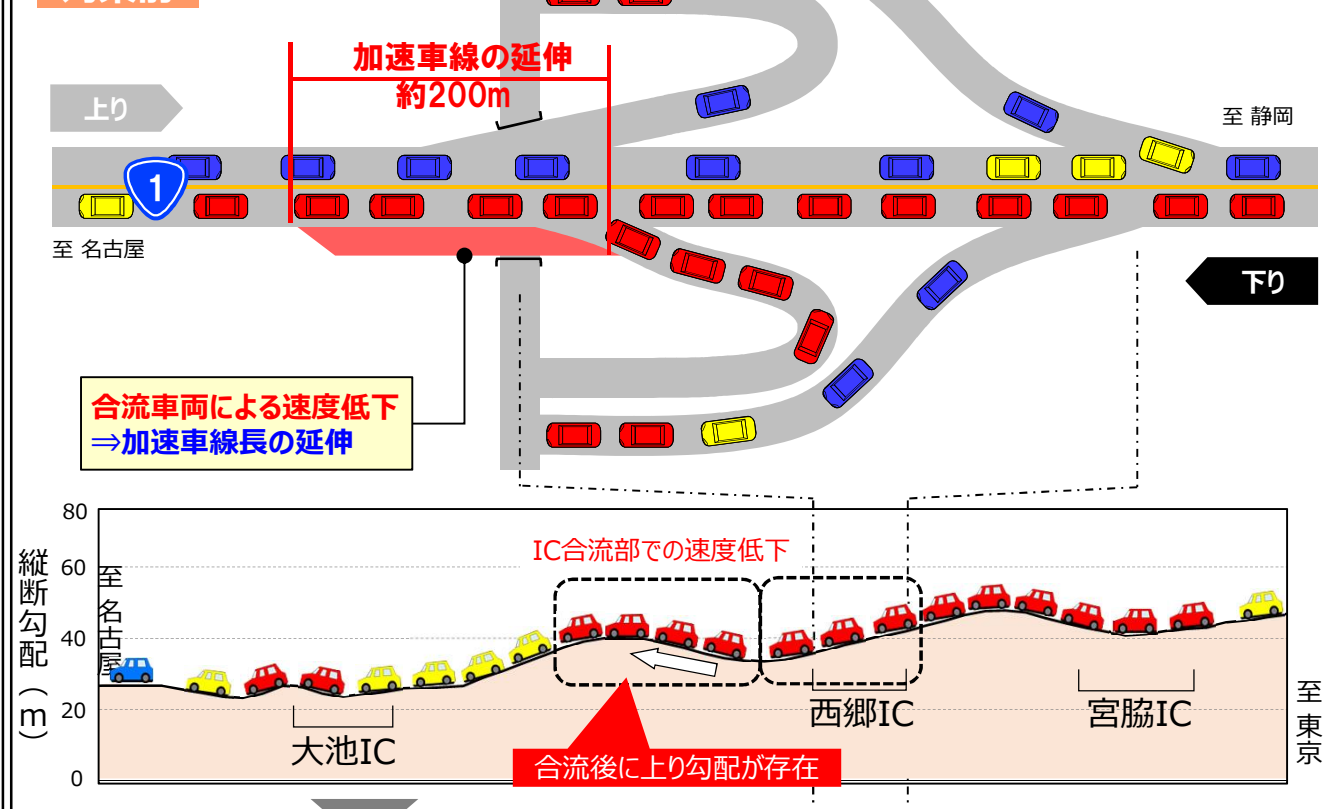
■ 時間帯別旅行速度（平日）



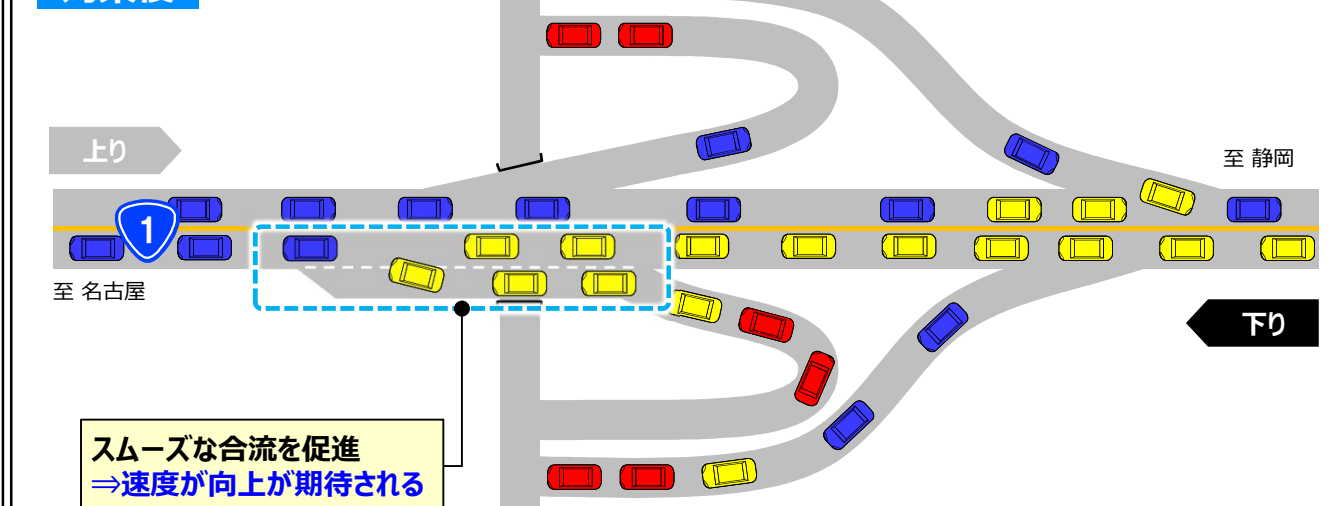
■ 対策概要

<西郷IC>

対策前



対策後



2. 長泉IC交差点（実施主体：沼津河川国道事務所）

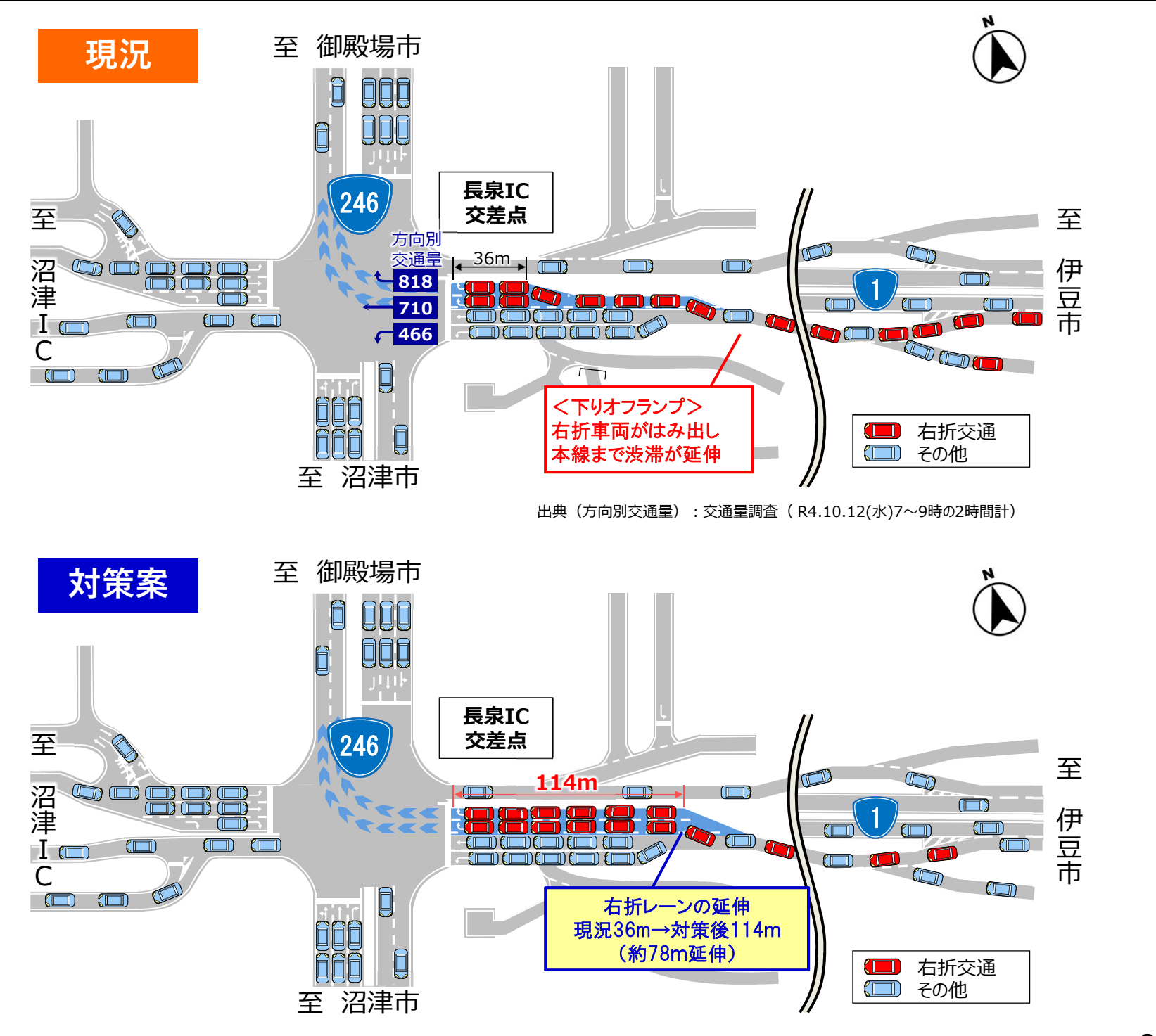
2-1 長泉IC交差点 右折レーン延伸

- 長泉IC交差点の西進流入部（東駿河湾下り（東名沼津IC方面）オフランプ）では、平日朝ピーク時間帯において、御殿場・裾野方面等に向かう交通集中により、最大800mの渋滞が発生しており、右折車両が本線交通の進行を阻害。
- 右折レーンの滞留長を現況36mから114mに延伸することで滞留スペースを確保し、ランプ部の渋滞緩和、本線交通の阻害減少が期待。
- 令和6年度中の完了を目指し、現在工事を実施中。

■ 長泉IC交差点西進流入部の状況



■ 対策案



5. 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況

○ 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7/10）。静岡県西部地域の交通状況は以下のとおり。 ※混雑地域(3割増加地域)、混雑区間（GW 3日以上混雑）、特に混雑が見られたエリアを抜粋して掲載

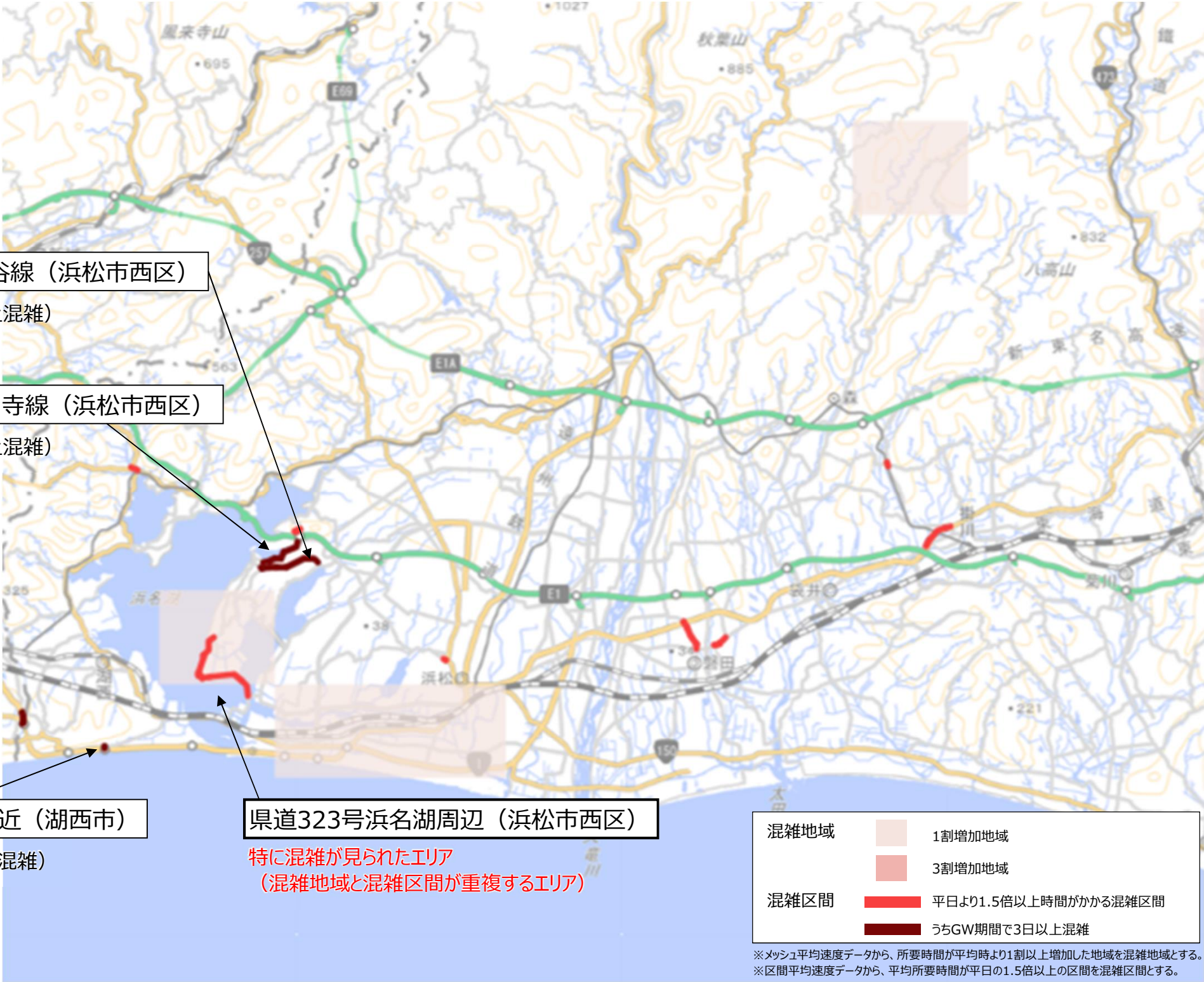
■ 静岡県西部地域

県道48号舘山寺鹿谷線（浜松市西区）
混雑区間（GW 3日以上混雑）

県道320号引佐舘山寺線（浜松市西区）
混雑区間（GW 3日以上混雑）

国道1号大倉戸IC付近（湖西市）
混雑区間（GW 3日以上混雑）

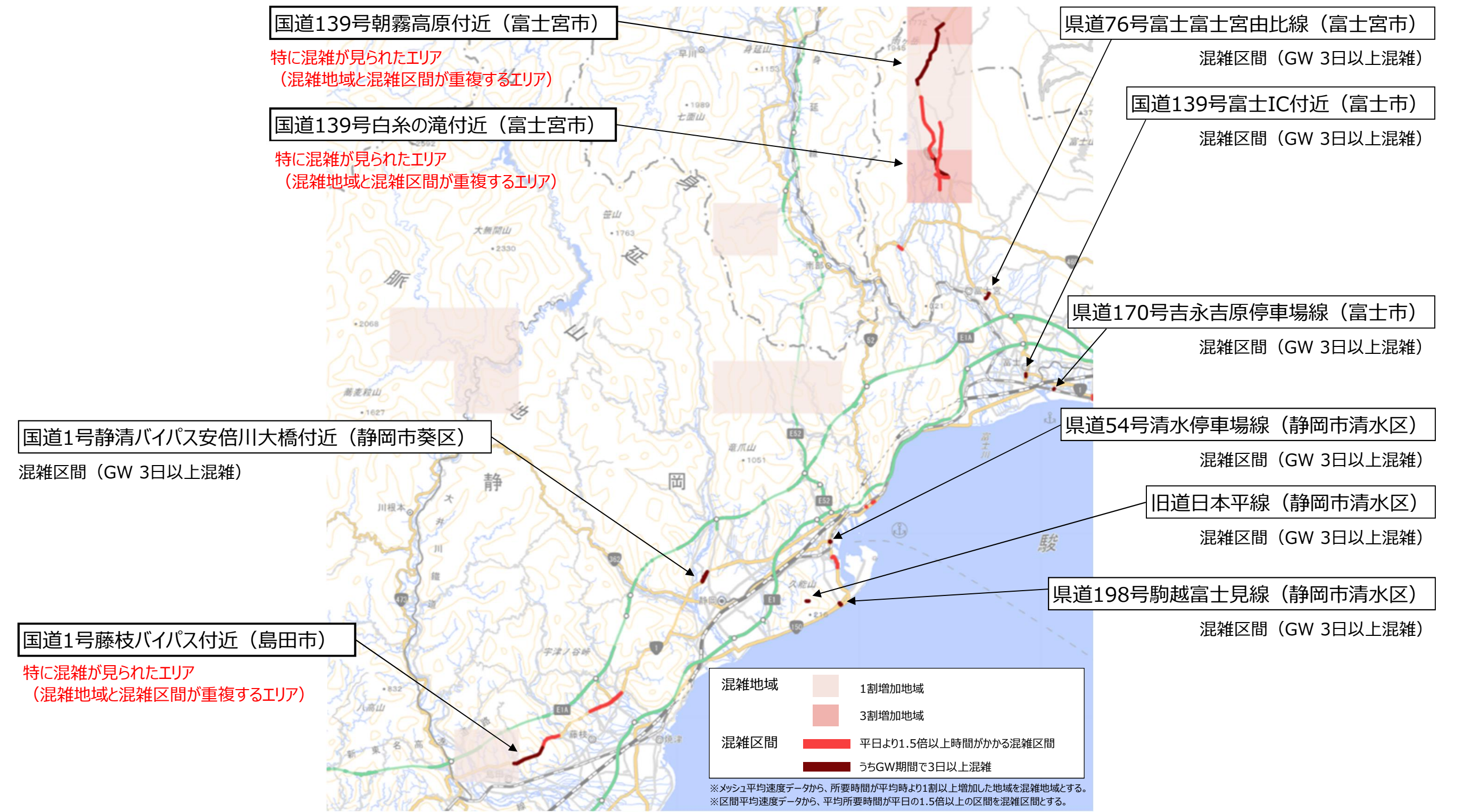
県道323号浜名湖周辺（浜松市西区）
特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）



5. 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況

○ 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7/10）。静岡県中部地域の交通状況は以下のとおり。 ※混雑地域(3割増加地域)、混雑区間（GW 3日以上混雑）、特に混雑が見られたエリアを抜粋して掲載

■ 静岡県中部地域



5. 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況

○ 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7/10）。静岡県東部伊豆地域の交通状況は以下のとおり。※混雑地域(3割増加地域)、混雑区間（GW 3日以上混雑）、特に混雑が見られたエリアを抜粋して掲載

■ 静岡県東部伊豆地域

国道138号須走IC付近（小山町）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道246号神奈川県境付近（小山町）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

箱根町付近（神奈川県）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道135号長浜海浜公園付近（熱海市）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道136号道の駅伊豆のへそ付近（伊豆の国市）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

天城高原・修善寺温泉付近（伊豆市）

混雑地域（3割増加地域）

県道111号中大見八幡野線（伊東市）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道136号道の駅伊豆月ヶ瀬付近（下田市）

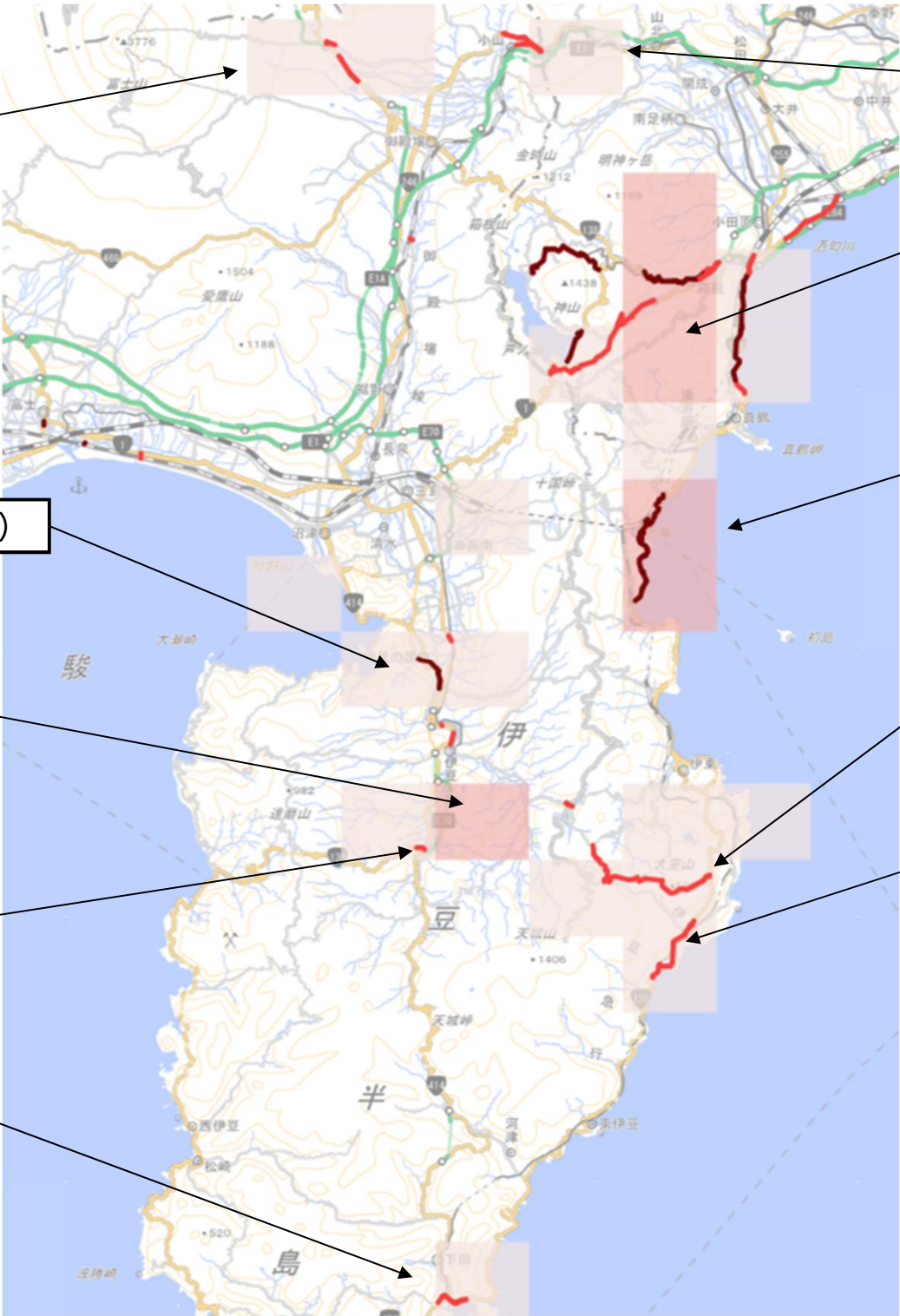
特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道135号伊豆高原付近（伊東市）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）

国道136号伊豆急下田駅付近（下田市）

特に混雑が見られたエリア
（混雑地域と混雑区間が重複するエリア）



混雑地域		1割増加地域
		3割増加地域
混雑区間		平日より1.5倍以上時間がかかる混雑区間
		うちGW期間で3日以上混雑

※メッシュ平均速度データから、所要時間が平均時より1割以上増加した地域を混雑地域とする。
※区間平均速度データから、平均所要時間が平日の1.5倍以上の区間を混雑区間とする。

出典：国土交通省報道発表資料（各地域の交通状況・見える化マップ）
<https://www.mlit.go.jp/road/traffic/gw2024/>

6. 結論(案)

6-1 結論(案)

- 国道1号掛川バイパスでは、上り線の大池ICオンランプ付近、下り線の西郷ICオンランプ付近で交通集中・道路構造による速度低下が発生していたことから、加速車線長を延伸。
- 長泉IC交差点は、東駿河湾下り（東名沼津IC方面）オフランプで、平日朝ピーク時間帯において最大800mの渋滞が発生しており、右折車両が本線交通の進行を阻害。右折レーンの滞留長延伸により滞留スペースを確保。
- 東駿河湾下り（東名沼津IC方面）は、三島玉沢ICオンランプ付近の上り勾配とICからの合流車両により渋滞が発生。三島玉沢ICオンランプ合流部付近の車両距離を広げ、スムーズな合流を促進するため、7月31日よりエスコートライトの運用を開始。
- 渋滞対策未定箇所については、各道路管理者や交通管理者間で連携し、渋滞対策の検討を推進していく。
- 令和6年度ゴールデンウィークの交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7/10）。静岡県においては、浜名湖周辺、国道1号藤枝バイパス付近、国道139号朝霧高原・白糸の滝付近、国道135号長浜海浜公園付近、伊豆市・伊東市・下田市の観光地周辺にて特に大きな混雑が発生。